

令和2年度教育講演会

教員向け「プログラミングの旅」

講師

特定非営利活動法人 放課後NPOアフタースクール  
ソーシャルデザインチーム 逆井 菜摘

1月28日(木)、教育講演会『教員向け「プログラミングの旅」』が、南城市立玉城小学校をメイン会場に、Zoomを使用したオンラインで開催されました。

東京に在している講師から、STEAM教育や学校教育におけるプログラミング的思考についての講話がありました。その後、演習として、参加者は「Google Classroom (クラスルーム)」、「Jamboard (ジャムボード)」を体験しました。また、プログラミング的思考を活用した指導案をタブレットを使って作成し、その指導案をZoomを通して全参加者で共有していきましました。



メイン会場の様子



演習に取り組む参加者

参加した15団体104名の教職員は、情報通信ネットワーク機器に対する操作の習熟を図り、児童生徒が論理的思考力や情報活用能力を身に付けるための学習活動の実施につなげていました。

令和2年度後期教育研究員・所外研修  
沖女短交流研修「先輩教師に学ぶ」

2月5日(金)、沖縄女子短期大学にて「先輩教師に学ぶ」の意見交流会がありました。研究員は、児童教育学科初等教育コース2年次の学生に対し、授業実践や学級経営等について、自らの経験を踏まえ、伝えていました。研究員にとって、自らの教職生活を振り返り、今後の教育活動の充実につなげる機会となりました。



先輩の話に耳を傾ける学生

【研究員の声】

- 教育実習がなかったということで、どの学生も不安を感じている様子ではあったが、そのまなざしは真っ直ぐで、やる気が感じられた。子供たちとの交流や支えてくれる同僚のことなど私の経験を話すことで、学生のみなさんが気負っているものが少しでも軽くなれば良いと思った。素敵な先生になってほしいと感じた。
- 学習指導や保護者対応など質問を受けながら進めた。児童にとって学習も友達づくりも大切だということや、児童・保護者・同僚・管理職とコミュニケーションをとることの重要性、大変だけど楽しい教師の仕事内容について話し、交流した。学校や教師の役割について考えることができた研修だった。

3月の主な行事

2	火	ミーティング 書道研修
3	水	教育講演会 (Zoomによるオンライン開催) (講師: 玉川大学 教授 大豆生田啓友)
5	金	室内検討会
8	月	書道研修 / 原稿提出 (所内検討会⑤)
9	火	所内検討会⑤ (まとめ・プレゼン)
11	木	ミーティング
12	金	しのめ教室閉室セレモニー
15	月	書道研修
18	木	後期報告会 後期修了式
19	金	所外研修
20	土	春分の日
22	月	ホームページ用研究報告書原稿提出
23	火	所長講話VI
25	木	令和3年度前期教育研究員入所前研修会
26	金	研究主任研修会
31	水	後期教育研究員退所

令和2年度後期教育研究員・所外研修

オキナウィンターナショナルスクール見学

2月12日(金)に実施した「オキナウィンターナショナルスクール」における小学部、中学部、高等専修学校の施設見学やカリキュラム説明を通して、系統性を重視した教育活動や国際バカロレア教育の学習環境について学びました。



説明を聴く研究員

【研究員の声】

- 国際的な視野を持ち、地球規模で生きていく人材を育てるために先生方が熱意を持って取り組む様子がうかがえた。学校でも長期的な視野を持って子供たちの成長を支えて行きたい。
- 子供たちが懸命に先生の話す英語をきき、授業を受けている姿に感動した。先生方のチーム力の高さも伝わってきて、子供たちの可能性を引き出す環境だと感じた。子供たち一人一人に寄り添い、誰一人取り残さないを合い言葉に頑張っていきたい。
- アクティブ・ラーニングやカリキュラム・マネジメント、探究的な学習等の実際を見て、学校全体で同じ方向に向かって、学年間、教科間、幼小中など互いに連携していくことが大切だと改めて実感できた。学校現場では、みんなで一緒にできることを話し合い、具体的な実践に取り組みたい。